

# Cambridge English

ケンブリッジ英語検定 2022年7月23日(土)  
岡山理科大学附属中学校高等学校



◆ ケンブリッジ英語検定は、英国ケンブリッジ大学による国際英語資格検定です ◆  
【なぜ今ケンブリッジ？ ケンブリッジ英語検定 5大メリット】

## 1, 共通テストはイギリス英語！ 東大・岡大へもイギリス英語で！

2021年よりスタートした大学入学共通テストでは、イギリス英語が使用されています。(センター試験ではアメリカ英語) 場面もイギリスが多く、リスニングではケンブリッジ英語検定同様、英・米・豪・アジア系など幅広い英語が使われます。

## 2, 文科省のCEFRはケンブリッジ発！ (CEFR:A1,A2,B1,B2,C1,C2 の6レベルで英語力を表示)

文部科学省の大学入試改革の中で、2012年より CEFRという国際言語力指標を導入して英語教育改革をおこなっています。CEFRの開発にはケンブリッジ大学が携わっているためケンブリッジ英語検定はCEFRに完全に準拠した確実性に秀でる英語検定と世界で認められています。多くの大学がCEFRと民間英語試験を入試に活用しています。

## 3, 国際バカロレア(IB)はイギリス英語！

岡山理科大学附属高等学校は2019年、県下初のIB認定校となり、グローバル社会を生き抜く人材育成を行っています。IB創立者は英国人であり、ケンブリッジはイギリスにルーツをもつ教育、国際バカロレアの生徒に最適です。

## 4, 比類なき4技能検定！

英語の4技能(読・書・聞・話)を手加減(マーク式解答・ゆっくり話すリスニング音声など)なしで、国際社会に通じるかどうかを、CEFR全レベル+児童向けにも4技能で展開している英語検定はケンブリッジしかありません。4技能一筋109年！

## 5, ケンブリッジは高校入試・大学入試に有効な資格検定！

ケンブリッジ英語検定は、文科省認定の外部検定として、国内の大学・県内の高校の多くに認められています。(B2で広島大学・上智・早稲田大学等でみなし得点、B1で岡山城東高国際教養/岡山五校調査書など高校入試での優遇措置)

《 ケンブリッジ最大の魅力 → 真の英語力獲得 使える英語は一生の財産 》

## 英語力は何が起きるかわからない21世紀を生き抜く支え

一般の検定とは異なり、ケンブリッジ英検にはカリキュラムがあります。イギリスの国力を注いで丁寧に作り上げた、ノンネイティブ向けケンブリッジ大学英語教育カリキュラムです。テストは「どのくらい英語が使えるか？」に焦点を置き、実生活で必要となる英語スキル、例えば提案・説得する、など他検定では見られない程の様々なタスクを盛り込むことで受検者の運用力を測るため、この検定を目標に学ぶだけで全方位的英語学習が可能になります。このカリキュラムに沿えば、児童からスタートし、マスターレベルC2(英検1級の一つ上のレベル)の英語力を目指すことが可能です。

ケンブリッジ英検試験センターは中四国九州内で岡山市の加計学園内一か所のみ。

日本でケンブリッジ英検が受けられる機会は希少です。この機会にぜひ「世界」に挑戦を！

【試験日】 2022年7月23日(土) 申込締切:6月10日(金) 締切厳守 【会場】 岡山理科大学附属中学校高等学校

【検定料(校内割引)】 A2 Key for Schools (11,400円→10,800円) / B1 Preliminary for Schools (13,600円→13,000円)

レベルチェック・サンプルテスト・対策学習・お問合わせ等はお気軽に [www.cambridgecentre.jp](http://www.cambridgecentre.jp) サイトQRコード→

ケンブリッジ大学英語検定機構認定 西日本試験センターJP176

ケンブリッジ英検 西日本

